

復興の街づくりに地域活性化の拠点を！ 宮城県岩沼市/集団移転地内の大型商業施設が着工

宮城県岩沼市では、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた沿岸部集落の住民の集団移転が、市と住民主導のもと、着々と進んでいます。海岸から内陸に3キロ入った玉浦地区に出来る新しい街、そこに出来る新たな商業施設：新業態スーパー『フーズガーデン玉浦 食彩館』の建設事業がこの程スタートしました。

株式会社ラックランド[東京都新宿区/代表取締役社長：望月圭一郎]は、当物件の新築工事を受注、2014年10月20日に着工いたしました。

建築主の株式会社伊藤チェーン [宮城県柴田郡/代表取締役社長：伊藤 吉一] は「イトーチェーン」の商号で県内に8店舗のスーパーマーケットを展開している地元企業です。敷地面積16,387㎡(約5千坪)という広大な用地は、市が所有する復興産業集積地域です。計画では、当敷地内に延床面積5408㎡(約1600坪)の店舗と大型バスも収容可能な駐車場、ふれあい広場などの屋外イベントスペースなど、近隣住民だけでなく、県外からの集客を想定した“道の駅”とスーパーマーケットのコラボレーションをイメージした施設となる予定です。地元食材を扱う産直コーナーやフードコートも導入し、従来の「イトーチェーン」とは異なる新業態スーパーの位置づけです。※㈱伊藤チェーン：<http://www.itochain.com/>

■地域の復興と活性化の拠点到

当プロジェクトは、岩沼市震災復興計画に沿って、岩沼市の全面的なバックアップを得て推進されます。防災集団移転事業の一環として、移転先の住民の「生活利便施設」として機能する他、地域活性化や雇用促進など様々な期待を担っています。敷地内には災害時の緊急用飲料水を備蓄した巨大なタンクも建設され、スーパーは緊急時には被災者へのフードサプライの拠点となるなど、被災地ならではの教訓と知恵を生かしたいくつもの役割を想定した施設となっています。



ラックランドは復興庁が推進する地域復興マッチング「結の場」の支援企業として、復旧・復興に向けた民間企業及び被災地方公共団体の連携を推進するプロジェクトに参画してきました。これまでに石巻や女川

の海産加工工場の復興物件も手掛けています。今回のプロジェクトを通して、より一層被災地の復興に寄与していく所存です。

『Foods Garden TAMAUURA(フーズガーデン玉浦) 食彩館』 建築概要

建設地： 宮城県岩沼市玉浦西4丁目1番1号、4号

建設主： 株式会社伊藤チェーン 宮城県柴田郡柴田町槻木白幡2-7-20

着工： 2014年10月20日

竣工： 2015年初夏(予定)

敷地面積： 16,387.00㎡

延床面積： 5408.56㎡

施工： 株式会社ラックランド

設計監理： 株式会社ケークリエイト



完成イメージ

◇当プレスリリースに関するお問い合わせ先◇

株式会社ラックランド本社 総務部 / 広報担当： 榊原

TEL 03-3377-9331 mail / press@luckland.co.jp HP <http://www.luckland.co.jp>

物件担当: 総括本部 制作設計部 石塚 TEL 03-3377-9339

生活をもっと興味に溢れた。美味しい。楽しいものに

LIFE × LIFE

より健康に、もっと人間らしく

株式会社 ラックランド www.luckland.co.jp